

2020.1 No.152

# 協会だより



特別名勝 栗林公園（香川県高松市）

一般社団法人 埼玉県造園業協会

## 表紙紹介 特別名勝 栗林公園

香川県高松市栗林町に位置する栗林公園は、回遊式大名庭園の魅力が満載。一步一景「お庭の国宝」を散策し、飛来峰から見た南湖と偃月橋～背景に紫雲山を望む景観美を堪能しました。本文3～5ページで紹介しています。

(写真撮影 広報副委員長 成田大悟氏 (株)大門造園)



## 目次

---

### 年頭挨拶

一般社団法人埼玉県造園業協会会長 渡邊 進…… 1

埼玉県知事 大野元裕…… 2

香川県高松方面を視察…… 3

### よみがえれ、僕らのまちの緑たち PART19

「地蔵院のしだれ桜」治療後20年目の検証 …… 6

令和元年度労働災害防止安全大会を開催…… 8

会員の表彰…… 9

指定管理者活動のご紹介…… 9

会員活動…… 10

会員へのお知らせ…… 12

日本造園建設業協会 埼玉県支部との連携活動…… 13

編集後記…… 13



年頭挨拶

# 災害・防災における 造園の力



一般社団法人 埼玉県造園業協会会長 渡邊 進

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新しい年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、日ごろ当協会事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、建設業法に規定される私たちの「造園工事業」は、「土木一式」及び「建築一式」を除く27業種の専門工事業の中でも特異な、生き物である樹木等の植物を扱う唯一の建設業です。併せて、石や土、水を扱い、健康で安心・安全かつ快適な緑豊かな環境づくりを推進することが私たちの社会的使命と認識し、日々技術の研鑽に努めています。

私たち造園分野の経営環境は依然として厳しい状況にありますが、会員120社は持続可能な経営基盤を築くことを目指し、更に真剣に取り組む覚悟であります。

ところで、去年は台風15号、19号、21号などにより、各地が甚大な被害を受けました。日本はこれまで、火災・地震・津波に強いまちを目指してきたように思います。

しかし、近年は台風など大きな水害が続いていることから、減災や防災まちづくりの一環として、水害の発生を前提にした「事前避難」や被災後の復興事業の困難さを想定し、事前に被害の最小化を意図したまちづくりを進める「事前復興」の必要性を目にします。

このような中、私たち造園業界の役割として、倒木・枝折れの除去、土砂の撤去などを迅速に行うとともに、小型重機を活用した歩道のスムーズな除雪などを通じて、県民の皆様の安心・安全確保に寄り添う業界であることをアピールしたいと考えています。

さらには、減災・防災の機能を備える公園樹や街路樹などの適切な維持管理の重要性、その効果について、熟練技術者による提案などを発注者へ力説していきたいと思っております。これらこそが、造園業協会の存在感を示し、底力を発揮できるものと自負しております。

もとより会員各社は、志の高い職人を育てることや、伝統技術の継承などについても、意を用いる必要があります。待ちの姿勢ではなく、積極果敢に行動する企業風土が定着することを心から願っています。

私どもは今後も、ふるさと埼玉の緑を支え、県民の皆様の期待に応えられるよう更に精進し、協会及び各社の発展を期してまいります。

どうぞ、皆様方の変わらぬご指導、ご支援の程よろしく願いいたします。

結びに、この1年の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

# 令和2年 知事年頭挨拶 「日本一暮らしやすい 埼玉県に向けた挑戦」



埼玉県知事 大野 元裕

一般社団法人埼玉県造園業協会の皆様、明けましておめでとうございます。

今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、本県でもバスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃、パラリンピック射撃の5競技が実施されます。県民の皆様とともに大会を成功させ本県を更に盛り上げてまいります。

さて、本県も間もなく人口減少社会へ突入します。全国一の速さで後期高齢者人口が増加する一方、生産年齢人口の減少が進みます。こうした中で「日本一暮らしやすい埼玉県」の実現に向け、果敢に挑戦してまいります。

そのカギとなるのが、技術革新、グローバル化、そしてシニア・女性の活躍です。

人口減少社会の中でも成長していくためには、Society5.0へ向けた対応が不可欠です。

「埼玉版スーパー・シティ」構想により、AI・IoT、5G等を活用し、エネルギーの効率的な利活用を中心に、職住近接による子育て環境の向上、高齢者の見守りなど、地域の様々な課題の解決を目指してまいります。これにより災害時のエネルギー確保なども期待されます。

グローバル化の進展により、本県の在留外国人数の増加も見込まれます。グローバル人材の育成を進めるとともに、異なる文化や価値観を認め合い各々の能力を発揮できる多文化共生社会の実現に努めてまいります。

ラグビーワールドカップ成功の理由の一つに「多様性」の受入れがあります。様々な背景を持つ選手たちが一つのチームとなり力を尽くす姿や、互いの文化を尊重し国歌を歌い合う姿は、正に多様性が持つ大きな力を気付かせてくれました。

さて、渋沢翁は「四十、五十は洩垂れ小僧、六十、七十は働き盛り、九十になって迎えが来たら百まで待てと追い返せ」と説きました。生涯を通じて生き生きと活躍できる人生を送るためにも健康は最も重要です。スポーツを通じた健康増進により、健康寿命を延ばし、生涯現役社会の実現を図ってまいります。

本県出身の女性医師のパイオニア、荻野吟子の例を取り上げるまでもなく、女性活躍を更に広げる必要があります。女性の活躍は、多様性や新たな価値を生み出す大きなチャンスとなります。働きたいと考える女性に寄り添い、再就職やキャリアアップに向けた支援に力を入れて取り組みます。

「日本一暮らしやすい埼玉県」は「埼玉版SDGsの実現」でもあります。誰一人取り残さない持続可能な埼玉を目指し、県民の皆様とともに「ワンチーム埼玉」でチャレンジしてまいります。



# 香川県高松方面を視察

令和元年10月18日(金)から19日(土)の1泊2日、総勢35名は、香川県の高松空港から四国に入り、金刀比羅宮、国営讃岐まんのう公園、イサム・ノグチ庭園美術館、特別名勝栗林公園を視察した。

金刀比羅宮は、香川県仲多度郡琴平町の象頭山中腹に鎮座する神社で、「こんぴらさん」と呼ばれて親しまれている。参道の石段は本宮までは785段、奥社まで登ると1368段にもなるが、皆がワンチームとなって杖を片手に本宮大社まで登り切った。そのあとの讃岐うどんの昼食は絶品だった。(今回の視察では、日造協の森茂 四国総支部長、藤田秀樹 香川県支部長、香川県造協の植原成典会長にお世話になりました。紙面を借りてお礼申し上げます。)



## 国営讃岐まんのう公園

国営讃岐まんのう公園では、まんのう公園管理センターの藤田真由美センター長と植物管理担当の高橋稔季係長にご案内いただいた。

讃岐まんのう公園は、350haの面積を有する四国で唯一の国営公園である。この公園は、香川県まんのう町にあるわが国最大級の農業用ため池であり、つい数日前に国の名勝に指定された「満濃池」を望む丘陵地に位置している。満濃池とその周辺の豊かな自然、そして空海を生んだ四国の文化的土壌を活かして、基本テーマを『人間との語らい、自然・宇宙とのふれあい』としている。昭和59年度に整備着手、平成25年4月に全面開園された。

私たちは中央駐車場で降車し、案内所前で大きな龍のモニュメントと季節の花に迎えられた。満濃池には龍神伝説が今昔物語に書き綴られていることから園内には龍をモチーフにしたトピアリーやマスコットキャラクターの「ドラ夢」がいたるところに配置されていた。案内所を抜けるとエントランス広場から緑と石のピスタへとつながる。奥行きを感じる眺めには仕掛けがありエントランス広場よりも竜頭の里側の方が歩道の幅員が狭く造ってあるようだ。



昇竜の滝

ピスタの終点には落差9mの巨大な人工滝「昇竜の滝」がある。大地の割れ目から湧き出る水が滝となるイメージで造られており、滝の中央には、竜が滝を昇る様子を表した垂直の石組みがある。最大毎分65トンの水が流れ出る水しぶきは圧巻であった。

芝生広場には8つの小山があり、空海が安住の地として描いた“八葉蓮華”の景観イメージを表現されているようだ。芝生広場は、夏には中四国最大級の音楽フェスでも利用されている。讃岐まんのう公園では、季節毎に花をたくさん咲かせて集客に努めており、近年力を入れているのは、アジサイが楽しめるエリアの充実だそうだ。降水量が少ない地域でもあることから、木陰がないところでは寒冷紗をかぶせて株を守る工夫には驚いた。

大型複合遊具「エックススライダー」は、最大落差14mの滑り台がエックス型に交差しており、SNSで投稿されたのか急に注目されたことがあったようだ。雨が降っていなかったら童心に帰ってワクワク、ドキドキ、スリル満点を味わいたかった。

最後に満濃池を眺めて時間となってしまったが、これで回れたエリアは4分の1程度だ。とても時間が足りないなと感じ、また来てみたいと思った。オートキャンプ場や自然生態園、ガイド同行が必要な入退園申請エリアなど未だ見ぬ魅力いっぱいの公園だった。



名勝満濃池



大きな龍のモニュメント

## イサム・ノグチ庭園美術館

イサム・ノグチ庭園美術館は、世界的彫刻家イサム・ノグチの日本でのアトリエを美術館として公開している世界でも稀有な美術館である。この美術館は、イサム・ノグチ生前の雰囲気そのままに保たれていて、入館も予約制、開館日も週3日、一日3回の時間指定という制約にありながら、世界中から見学者が訪れている。

館内は撮影禁止とのこと。一瞬残念に思ったが、イサム・ノグチの言葉に「わたしが求めているのは、自然の

眼を通して自然を視ること」とあるのを伺い、便利な世の中になり写真撮影にばかり夢中になることが最近多いと我に返り反省した。それと同時に普段以上に真剣に鑑賞しようと思うことができた。

初めに案内されたのが「イサム家」。住居としていたものだが1760年代の丸亀藩旧入江家住宅を移築し1969年完成したもの。格子枠から宅内を覗くとその奥に見える庭は額縁に入った絵画のようで竹林と作品とが調和して見えた。

続いて「彫刻庭園」。すべてのフォルム、ラインが彫刻として創られ、ノグチ79歳の誕生日を前に1983年に完成したもの。築山の中腹には故郷ロスアンゼルス<sup>たたず</sup>の思い出として植えたユーカリが大きく静かに佇む。急斜面の頂上からの眺めは瀬戸内海、屋島、石切り場とつながり素晴らしかった。作庭当時の眺めには住宅等はほとんどなく、静かな地で制作に没頭できたと想像できる。

最後に案内されたのが石壁サークルとそれに続く「展示蔵」1888年の築材でできた愛媛県内の酒蔵を移築し1982年完成したもの。それから「作業蔵」1760年代の築材でできた香川県内より蔵を移築し1969年完成したもの。屋外展示されている作品は完成されたものと未完のものが入り混じっていて、晩年のノグチの配置がそのままというのだから何とも新鮮である。作業蔵には創作に使われた道具類もそのままになっている。またふと戻ってきて、作業の続きをしそうな雰囲気だ。屋外展示の作品たちは太陽光を浴び、風雨にさらされることで時間をかけて変化していきだろう。それは自然によるものなのだが、私には目には見えないがイサム・ノグチが創作を続けているのではないかとすら思える。また訪れたいと強く想える場所が増えた。

書物に記された日本の庭に対しての考え方が興味深い。「日本の考えでは、庭に対して植木は筋肉でだんだん変わっていくけれども、石は骨で、骨そのものは変わることはあまりないということね。だが、変わるんですよ。石も年をとれば変わってきますよ。だが、変わってきても悪くならないというのは、初めから悪いのか、それとも変わり方が他の材料に合っているかのどちらかです。植木でも石でも変わり方が時間と一緒に流れているということ。人間の変化と同じに変わる。…中略…僕は日本の民家に住んでいますけれども、200年以上の古いものです。だが全然新しく感じます。このごろの建築は50年たったらもう見られないようなものが多いですね。」とも言っている。造園に関して言えば、変化しにくいものを使うということが必ずしもいいこととは言えない。古いと言われるものが新しい。飽きない。そんな視点はとても共感できる。

作品の写真を掲載したいので高松空港にある「タイム・アンド・スペース」とその近所にある「石の壁」この2点は帰路のバスから撮影した。

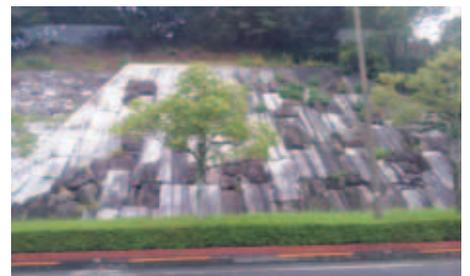
(イサム・ノグチの文章は、イサム・ノグチ庭園美術館図録からの引用である。)



イサム・ノグチ庭園美術館外観



タイム・アンド・スペース



石の壁

## 特別名勝栗林公園

特別名勝栗林公園では香川県栗林公園観光事務所の川田一郎造園課長に案内していただいた。

栗林公園。栗林というからどんな栗の林があるのだろうか。国の特別名勝に指定されている文化財庭園の中で、最大の広さを持つ栗林公園は、緑深い紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配し、400年近い歴史を誇る江戸初期の回遊式大名庭園として、すぐれた地割り、石組みを有し、木石の雅趣に富んでいる。春夏秋冬と四季折々の風物にも恵まれ、ここに咲く花々は、一千本もの見事な手入れ松とともに、一步一景といわれる変化に富んだ美しさを醸し出す。長い年月をかけ、多くの人たちによって受け継がれてきた、かけがえのない文化遺産である。

小雨降る中、吹上からスタートする。園の水源地で、園内の池の水はすべてここでまかなわれているようだ。ここは400年前、河川の河床であったため伏流水が多く、水が枯れたことはないようだ。ゴロタ石が水中に敷かれてあり緑の「ウキゴケ」と赤の「ベニマダラ藻」の絶滅危惧種の共演で色合いが何ともいえないアート感が漂う。

初めに案内いただいたのは飛来峰。富士山にならって作られた築山で、ここから南湖方向を見ると紫雲山を背景に、掬月亭、手前には偃月橋と庄巻の景色が広がる。園内随一のビューポイントというのも頷ける。

次に向かったのは商工奨励館。建物に入ることはなかったが外観はとても素晴らしい建築だった。周辺に広がる緑地には管理の行き届いたお手植え松。大正時代に皇族の方々がご来植された松。中央は英国王エドワード8世（皇太子当時）のお手植え松だ。そのすこし離れた場所にあるのは鶴亀松で110個の石を組み合わせて亀を表現し、その背中に鶴が舞っているような姿をした黒松を配している。園内で最も美しい松である。

移動中にも松がたくさんある。箱松である。樹形は箱型であるが、この園独特の複雑な枝ぶりをしており、300年以上にわたる手入れの積み重ねで見事な枝ぶりが保たれている。目隠しに松の生垣という発想と美しい景には驚きだ。

庭園内に珍しい自然のままの岩盤を見せる石壁（赤壁）、かつては桶の水を上部から流していたという桶樋滝（現在はポンプアップによるもの）、ソテツの群植など当時から客人をもてなすことを意識して造られている。根上がり五葉松と呼ばれる巨大な五葉松もある。徳川11代将軍家齊公から賜った盆栽の五葉松が大きく成長したもので掬月亭の脇に鎮座している。帰る時間となってしまったので名残惜しいが、回遊したのは北庭と南庭に分かれる南庭の一部である。

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンをご存じだろうか。栗林公園は「わざわざ旅行する価値がある」を意味する三つ星として紹介されている。それだけの価値がある素晴らしい庭園だった。ちなみに栗の林は…是非行って見てほしい。

（広報委員：田上 貴

（株）大利根造園）



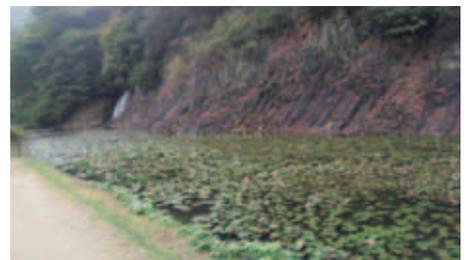
絶滅危惧種の共演



お手植え松と鶴亀松



箱松



石壁と桶樋滝



ソテツの群植



根上がり五葉松と掬月亭

## 「地蔵院のしだれ桜」 治療後20年目の検証

埼玉県ふじみ野市の旧川越街道沿いに、樹齢390年前後と推定されるしだれ桜があります。通称「地蔵院のしだれ桜」と称し市の指定文化財です。近年、衰退が目立ち傷害箇所も多く見られるようになったため、新元号令和を期に再治療することになりました。所在地は、ふじみ野市亀久保3丁目11番の古刹、真言宗智山派きやうざん法羅陀山地蔵院（中村住職）です。

また、本院のシダレザクラ（以下本桜）は、ふじみ野市の観光協会マスコットキャラクター「ふじみん」の耳にその花びらがあしらわれ、サクラの妖精として市民に親しまれています。

本桜は筆者が平成10年に診断・治療したのですが、今回縁あって再治療にたずさわることが出来たため20年目の検証を掲載させて頂くことにしました。



図-1 ふじみ野市PR大使「ふじみん」



図-2 2018年の開花

初回の診断は平成10年5月に行いましたが、症状を一口で言うならば、樹形は大きく乱れ大枝には枯枝や開口空洞、腐朽が生じており、根元から幹には大きな開口空洞があり、言わば樹皮一枚で生きている状態でした。腐朽菌は根元から幹にかけての空洞に、シイサルノコシカケが着生し枯枝等にはカワラタケやウスベニウロコタケが着生していました。

土壌は関東ロームで比較的良好でしたが、GLより下方70cmから80cmで検土杖が貫入しなくなり何らかの障害物のあることが予想されました。

次に治療ですが、平成10年12月から平成11年1月にかけて行いました。支柱が不備な箇所には新規に支柱を設置し、枯枝は切除し切口に殺菌剤を塗布しました。

また、空洞の外科治療ですが、治療には様々な方法がありますが、本桜にはステンレス製の金網を空洞内の形成層が存在したと思われる部位に設置し、金網内には水に浸したピートモスとミスゴケを混合し充填しました。いわゆる不定根の誘導で、空洞を不定根の肥大成長により修復する再生治療です。表面はウレタンとシリコンで覆い、お寺で



図-3 平成13年ウレタンに換気口設置

表-1 年次別形状寸法

年次別形状寸法									
診断日	樹高(H)	幹周(C)	枝下高	根元周 (H=20cm)	枝張(W)				
					枝張(E)東	枝張(W)西	枝張(S)南	枝張(N)北	枝張(東西)
1998/5/20	6.3	270	1.3	390	7.0	7.4	4.5	4.0	14.4
2007/3/15	7.5	305	—	428	—	—	—	—	17.5
2019/6/21	8.3	336	1.3	442	9.5	6.5	6.1	3.2	16.0
差	2.0	66.0	±0	52.0	2.5	-0.9	1.6	-0.8	1.6
成長比率	32%	24%	±0	13%	36%	-12%	36%	-20%	11%

あるため参拝客に悲壮感を与えず、煙草の投げ込みなど火災予防も考慮したところです。根系こんげいの治療は有機質系堆肥を使用し、50cmの深さに土壌と混合するスポット改良を4～5か所実施しました。

その後20年が経過し、樹体はどのような変化をしているかコーティング材も撤去し検証してみました。最初は形状寸法(表-1)ですが、390年の古木ですが成長が確認されました。成長量としては20年前と比較して、樹高は2m、幹周は66cm、根元周は52cmの成長でした。

枝張りは南東に成長し北西が後退しており、樹冠が南東側に移動している傾向にありました。原因としては、北西側は山門から本堂に続く敷石の通路があり、また、水屋や鐘楼堂の建設で根系に何らかの悪影響が出ていることも想像されます。

そして、地際から幹にかけての空洞には不定根が5か所に発根しており、最上部から順番にφ6cm強が2本、φ3cm強が1本、φ8cm弱が1本またφ13cm程度が1本でした。

検証ができた主な事項をまとめると、以下のことが分かってきます。枝は時間とともに幹焼け等が原因で枯死して樹形は乱れてきます。しかし、枝を支柱で矯正することにより新しい大枝を形成することも可能です。

また、枝や幹に出来た空洞を不定根誘導による治療で処置した場合、枝の高い場所には期待が持てないことです。原因は根腐れで不定根が枯死してしまうからです。地際でも充填材の奥深くは酸欠で根腐れを起こしてしまいます。

方法としては、空洞内の広範囲に不定根の発根を促したならば、時を待って外気に接するような処置をし、早めに根の整理をすることが望めます。

次に腐朽ですが、地際の空洞の周囲長は二つの空洞がつながり長くなっていましたが、その他の箇所やピートモス等に接触していた箇所の腐朽は、さほど進行していませんでした。湿度が高く外気に触れる所が、一番腐朽しやすいと思われがちですが、防御帯があるかのような状態で意外でした。

まとめると、近年、空洞部の充填治療を行う樹木医は少なくなっています。腐朽を止めることがほぼ困難なためです。しかし、空洞内に不定根を発根させ吸収根の量を増やし、腐朽する速度より肥大成長する速度が早められれば、それは健全な方向に進行していると言っても差し支えないと思います。以上、浅学菲才の身でまとまりませんが、ご笑覧ください幸いです。

最後になりますが、本桜の再治療にあたり、ご協力をいただいた所有者である地蔵院の中村住職、及び埼玉県ふじみ野市教育委員会の皆様に深くお礼を申し上げます。

西山都市開発株式会社 樹木医第380号 水野 泉



図-4 コーティング材の撤去直後の不定根

# 令和元年度労働災害防止安全大会を開催

## 大会スローガン

暮らしに役立つ緑を守り 心がけよう安全第一 ふとした緩みが事故のもと  
暮らしに役立つ緑を守り 心がけよう安全第一 初心を忘れず安全作業

令和元年11月6日(水)、建産連研修センター101会議室で会員37名が参加し、標記安全大会が開催された。

司会は篠原浩史安全衛生副委員長が務め、深野 弘委員長の開会の辞に続き、渡邊 進会長は挨拶の中で、「造園業の現場は日々危険と背中合わせ。『ヒヤリ・ハット』を見過ごさず、声を掛け合いながら危険を摘み取り『ゼロ災害』の達成を」と思いを述べた。

来賓として、厚生労働省 埼玉労働局 唄 繁樹労働基準部長の代理で阿部恭之健康安全課長、埼玉県県土整備部 中村一之部長の代理で新井哲也建設管理課長、建設業労働災害防止協会 埼玉県支部 島村 健支部長の代理で白石茂敏事務局長が挨拶し、それぞれの立場で安全衛生活動の重要性を呼びかけた。

また、藤原英樹副委員長が安全の誓い・大会スローガンを声高らかに読み上げ、参加者一同が唱和した。

土方和紀委員が閉会の辞を述べた後、労働安全衛生総合研究所の高木元也氏を招き、「事故防止 人の問題を考える～最近の建設現場の死亡災害事例などから考える～」と題した記念講演が、東日本建設業保証㈱と共催で行われた。

藤原副委員長が講師にお礼の言葉を贈るとともに、閉宴の辞を述べ、大会は締めくくられた。

また、大会に先立ち、安全衛生表彰式が執り行われ、過去5年間、労働災害事故を起こしていない等の規定をクリアしている受賞者に、渡邊会長から表彰状と記念品が手渡された。代表謝辞は国土緑工㈱ 代表取締役の高木俊之氏が述べた。受賞者は次のとおり。



深野安全衛生委員長



渡邊会長挨拶



ご来賓の皆様



安全衛生表彰（優良事業所）



安全衛生表彰（優良個人）



高木講師による講演

## 安全衛生表彰（敬称略）

### ●優良事業所

(株)埼玉植物園 (株)保坂造園土木  
雨間造園土木(株) 国土緑工(株)

### ●優良個人

櫻木貴則 (株)サクラギ 藤崎孝夫 (株)柳沢ガーデン  
黒須孝雄 (株)小倉造園 高田宗克 (株)日本グリーン企画

## 資格取得で無災害職場を!

### ◆伐木特別教育の補講を行っています

ご予約は電話か WEB でお願ひ致します

 PCT 【日立建機特約教習機関】

株式会社 PEO 建機教習センター 埼玉教習所

〒340-0004 埼玉県草加市弁天5丁目33-25

TEL 048-931-0121 FAX 048-931-8482

URL [kyosyu.pctc.co.jp/saitama/index.html](http://kyosyu.pctc.co.jp/saitama/index.html)

### 【講習種目】

- ・車両系（整地）運転技能講習
- ・車両系（解体）運転技能講習
- ・車両系（基礎）運転技能講習
- ・玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・高所作業車運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・フォークリフト運転技能講習
- ・移動式クレーン実技教習
- ・各種特別教育及び安全衛生教育（フルハーネス 高所10m未満 職長 他）

## 会員の表彰

### ● 優秀施工者(建設マスター)国土交通大臣顕彰

令和元年10月11日(金)、港区メルパルクホールでの式典で、(株)内田緑化興業 工事長 高橋隆二氏が、建設現場において工事施工に直接従事し、技能・技術に優れ、後進の指導・育成により「建設」の質の維持向上に貢献したことから顕彰を受賞しました。お慶び申し上げます。



### ● 職業能力開発関係厚生労働大臣表彰

11月25日(月)、明治記念館「富士の間」で渡邊進会長が、技能検定の実施、技能振興の推進に関して、長年にわたり多大な貢献があり、顕著な功績があったことから受賞しました。お慶び申し上げます。



### ● 平成30年度 国土交通省関東地方整備局優良工事等表彰

7月17日(水)、大宮国道事務所長の難工事功労表彰を埼玉グリーンサービス(株) (代表取締役 藤原 英樹氏) が受賞しました。

また同日、北首都国道事務所長の難工事功労表彰を(株)八廣園 (代表取締役 渡邊 進氏)・(株)前島植物園 (代表取締役 前島 孝司氏) が受賞しました。お慶び申し上げます。

## 指定管理者活動のご紹介

### 「スポーツフェスタ2019」を開催

大宮第二公園

11月2日(土)、大宮第二公園で「スポーツフェスタ2019」が開催されました。指定管理を行っている東部支部の3社(八雲造園、春秋園、緑栄)を中心に、東光ローンコンサルタント(株)遠藤征矢代表の全面的な協力のもと「パークゴルフ体験」を行いました。ミニユニゴ乗車体験にも列ができ、多くの家族連れで賑わいました。

また、年明け2月に「梅まつり」が開催されますので、是非ご来場ください。



### 「航空公園まつり～空フェス～」を開催 所沢航空記念公園

11月10日(日)、所沢航空記念公園で開催された「航空公園まつり～空フェス～」に西部支部の西山敏治支部長、田中造園、榎本造園、土方造園、植政造園、植清園、大門造園、マルナカの各社が参加。(株)サイニチ(賛助会員)の高所作業車「スカイマスター」には約200人の参加者が乗車し、重機の試乗体験もチビッコたちで大盛況。手渡しのカラフルな風船も大好評でした。



### 「健康ウォーキング教室」を開催

森林公園緑道

11月30日(土)、森林公園緑道で森林公園観光の協力により、NPO 法人日本ゆる協会の小林真理子講師による「健康ウォーキング教室」が開催され、青空のもと声を出しながら体操するにつれ、日頃の凝り固まった筋肉がゆるゆるとほぐれていくのが実感できました。参加者は10名でした。



# 会員活動

(令和元年7～12月)

## ●理事会

8月8日 第2回理事会  
12月6日 第3回理事会

## ●委員会他

7月24日 第1回広報委員会  
7月26日 第1回事業委員会

10月1日 第1回安全衛生委員会  
10月24日 第1回技術委員・街路樹剪定士指導員合同会議  
11月11日 埼玉県みどりの団体合同賀詞交歓会団体長打合せ  
12月13日 第3回広報委員会  
12月17日 第2回事業委員会

## 大野元裕新知事へ表敬訪問

9月17日(火)、この度の選挙で新たに知事に就任した大野元裕氏を、渡邊会長、阪上・今井・西山副会長、飯島専務理事が表敬訪問した。



秋山栄一総務部契約局長



濱川 敦企業局長

## 県へ要望活動



小池要子環境部長

令和元年9月3日(火)、渡邊会長、阪上・今井・西山副会長、飯島専務理事らが、県総務部長・環境部長・農林部長・県土整備部長・都市整備部長・企業局長へ要望活動を行い、要望書を手渡した。



牧 千瑞農林部長



中村一之県土整備部長



和栗 肇都市整備部長

## 県営公園でボランティア活動の実施

●北部支部：7月1日(月)、ラグビーワールドカップの開催が近づく県営熊谷スポーツ文化公園で三澤支部長が中心となり、20社が高木・下枝剪定等を行った。



北部支部 20社

●東部支部：7月9日(火)、三枝支部長はじめ28社が、県営大宮公園内ポート池周辺斜面地約2000平方メートルのシノダケ刈払い及び清掃を行った。



東部支部 28社

●南部支部：9月10日(火)、県営戸田公園内で、台風被害による折れ枝撤去等を行い、森川支部長はじめ24社が参加した。



南部支部 24社

●西部支部：9月11日(水)、県営所沢航空記念公園内、航空発祥記念館裏手の道路沿いで西山支部長はじめ13社が生垣刈込等を行った。



西部支部 13社

## 竹垣作製講習会の実施

8月2日(金)、県営所沢航空記念公園「彩翔亭」に付帯する日本庭園の建仁寺垣と四ツ目垣作製講習会は、青年部会(田中由晃部会長)が中心となって行われ、会員25名が熱心に受講した。講師は、榎本義一氏、小井川光宏氏、田中優次氏、渡邊章氏にお願いした。



## インターンシップ(就業体験)受入れ

9月24日(水)~27日(金)までの4日間、インターンシップ受入れが行われ、県立杉戸農業高校造園科1年生29名が会員会社11社で剪定作業、清掃等を体験した。



## 関東甲信造園建設業協会協議会に参加

10月9日(水)、幹事県の神奈川県で行われ、渡邊会長、阪上・今井・西山副会長、北田相談役、飯島専務理事、小森事業課長が江ノ島セイリング会場・大磯旧吉田茂邸の視察及びグランドホテル神奈中・平塚での協議に参加し、1都8県の総勢約65名と意見交換を行った。



## フルハーネス型安全帯特別教育講習

10月30日(水)、建産連研修センターで、建設業労働災害防止協会埼玉県支部の加藤講師・鶴野講師による実技を含めた講習が行われ、受講生42名全員に修了証が交付された。



【エコ団粒黒土使用】  
施工例：UR越谷レイクタウン公園緑化工事



野崎興業株式会社

エコリサイクルプラント

浄水場発生土を再資源化した

造園工事の客土材に最適な「エコ団粒黒土」と  
芝目土に最適な「エコ黒目土」の製造販売



エコ団粒黒土

埼玉県北足立郡伊奈町小室字志久 4408

TEL：048-723-1043

FAX：048-722-5332

ご用命をお待ちしております

## 南部支部による施設見学会の実施

11月7日(木)、戸田市内の荒川水循環センターの見学、同センター上部公園でのパークゴルフ体験に森川南部支部長はじめ支部会員10名が参加した。



## 青年部会ボウリング大会の開催

11月22日(金)、ラウンドワン大宮店において田中由晃青年部会長ら15名がボウリングを楽しみ、その後の意見交換の場は大いに盛り上がった。



## 1・2級造園技能検定試験の実施

8月25日(日)、伊奈町県民活動総合センターで学科・判断等試験が、9月5日(木)～7日(土)の3日間、行田市ものづくり大学で製作等作業試験が行われた。埼玉県内の受検者は、1級58名、2級55名で、合格者は1級21名(合格率36.2%)、2級35名(合格率63.6%)であった。

また、受験対策講習会は、7月18日(木)～19日(金)に建産連研修センターで学科(受講者21名)及び判断等(受講者55名)講習会が、8月21日(水)～22日(木)に行田市ものづくり大学での製作等講習会(受講者49名)が行われた。



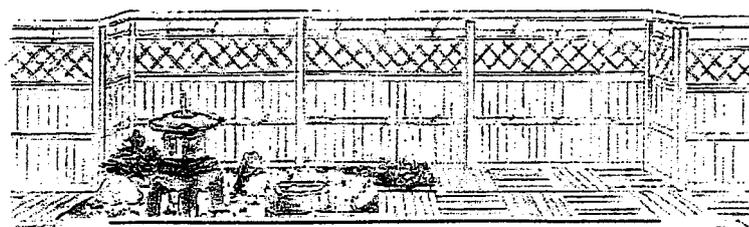
## 会員へのお知らせ

### 2020年埼玉県みどりの団体合同 賀詞交歓会を開催します

日時 令和2年1月21日(火)午後5時20分～  
場所 さいたま新都心

ラフレさいたま4階「櫺」

皆様お誘い合わせのうえ、ご来会をお待ちしています。



有限会社 平野屋竹材店

一般竹材・小丸太・長丸太  
ヨシズ・フェンス

〒338-0013

さいたま市中央区鈴谷2-1239-3

TEL 048-855-6936

FAX 048-855-6946

## 日本造園建設業協会 埼玉県支部との連携活動

### 新入会員のご紹介

11月18日付けで日本造園建設業協会への入会が承認されました。今後の活躍に期待します。

#### ○株式会社 藍造園

代表取締役 宮下 良友  
埼玉県熊谷市石原142-3  
TEL 048-523-4119



#### ○株式会社 矢口造園

代表取締役 矢口 光太郎  
埼玉県北本市古市場2-265  
TEL 048-591-4593



### 大宮国道事務所へ要望活動

11月19日(火)、森川支部長・高木・田中副支部長が大宮国道事務所へ要望活動を行った。



左から高木副支部長、田中倫英所長、森川支部長、田中副支部長

### 全国造園フェスティバル2019の開催

11月10日(日)、県営所沢航空記念公園の「空フェス」イベントに併せ、来場者500名に花や野菜の種及びPRちらしを配布、園芸相談を実施。

また、11月14日(木)の県民の日、埼玉県庁オープンデーで園芸相談コーナーを設置し、500袋の花と野菜の種、



1200球のチューリップの球根お箸つかみどりイベントで長蛇の列ができ多くの県民にPR活動を行なった。

### 街路樹剪定士資格更新研修会の実施

9月18日(水)、建産連研修センターで、街路樹剪定士の更新対象者50名に渡邊 章、鈴木 雅、田中優次、朝稲安弘指導員が講義を行った。

### 街路樹剪定士認定研修会・試験を実施

11月20日(水)に建産連研修センターで、学科研修会・試験、11月27日(水)にさいたま水上公園でイチョウ・サルスベリによる実技研修会・試験が水野 泉、鈴木 雅、渡邊 章、田中優次、小松博之、朝稲安弘指導員及び群馬庚申園の吉井 順主任判定員の指導のもと行われた。埼玉県議会の永瀬秀樹議員及び県道路環境課の栗林朋裕技師が実技試験を視察した。



熱心に視察する永瀬議員

## 編集後記

令和の時代がスタートし半年が過ぎました。

相次ぐ大型台風の到来で強風による家屋の破損や河川の氾濫による浸水被害など、多くの被害をもたらす自然災害の恐ろしさを思い知らされました。

一方、ラグビーワールドカップや天皇陛下の即位の儀式など、明るい話題で日本中が盛り上がりました。

令和となって初の新年です。皆様にとって良い年になりますように。今年もよろしくお祈りします。

(広報副委員長 有山 寿 (株)有山造園)

# 一般社団法人 埼玉県造園業協会会員名簿 (120社)

(令和元年12月末現在)

会社名	〒	住所	TEL
旭園芸(株)	334-0058	川口市安行領家203-2	(048)296-1152
安行園芸(株)	334-0058	川口市安行領家307	(048)295-1990
枝堀園	333-0817	川口市戸塚南3-15-37	(048)295-1439
株大熊造園	334-0059	川口市安行92	(048)296-2257
大西園植木(株)	334-0063	川口市東本郷1193-1	(048)281-2360
(有)霧島園	333-0815	川口市北原台2-7-24	(048)296-0588
株埼玉植木	334-0801	川口市東川口1-18-1	(048)296-0036
埼玉グリーンサービス株	334-0059	川口市安行497-7	(048)295-3733
株埼玉植物園	334-0002	川口市鳩ヶ谷本町3-23-4	(048)281-0124
株サクラギ	334-0065	川口市前野宿255	(048)281-7590
鈴木庭園(株)	334-0057	川口市安行原2722	(048)281-3315
株庭研	333-0846	川口市南前川1-12-22	(048)253-4511
株テラヤマ	333-0817	川口市戸塚南2-1-40	(048)295-0909
(有)東洋植物園	334-0051	川口市安行藤八300	(048)296-1646
東洋ランテック株	333-0864	川口市柳根町16-24	(048)266-2188
中田造園(株)	334-0059	川口市安行295	(048)296-6155
株八廣園	333-0813	川口市西立野187	(048)296-3311
(有)浜野花園	333-0833	川口市西新井宿1191	(048)294-2211
株福田農園	333-0825	川口市赤山372	(048)296-2559
株前島植物園	334-0059	川口市安行1140	(048)296-1726
株横山園芸	334-0057	川口市安行原2306	(048)296-1989
(有)北谷造園	340-0046	草加市北谷3-37-6	(048)942-1612
株東武園芸	343-0856	越谷市谷中町2-105	(048)965-0111
株中新造園	343-0844	越谷市大間野町1-70	(048)986-5622
株深野造園	343-0025	越谷市大沢1-13-11	(048)977-4128
(有)桃源園	335-0004	蕨市中央3-31-13	(048)431-5208
大野園芸興業株	335-0015	戸田市川岸1-10-5	(048)442-9312
東光ロンコンサルタン株	335-0034	戸田市笹目5-31-1	(048)421-2225
宮部造園土木(株)	342-0026	吉川市土場366-1	(048)982-3842
株石井造園	336-0912	さいたま市緑区馬場2-8-5	(048)874-2183
(有)磯部緑化総業	337-0021	さいたま市見沼区藤子885	(048)683-4495
今井造園土木(株)	336-0923	さいたま市緑区大間木3-26-1	(048)874-3977
(有)植金	338-0002	さいたま市中央区下落合1069	(048)831-9678
株内田緑化興業	336-0926	さいたま市緑区東浦和1-21-3	(048)875-1777
株浦和植物園	336-0932	さいたま市緑区中尾1440-6	(048)873-3015
(有)浦和正光園	330-0053	さいたま市浦和区前地1-1-3	(048)882-7452
(有)沖乃郷造園	337-0024	さいたま市見沼区片柳1-178	(048)683-5041
株神田造園	339-0027	さいたま市岩槻区尾ヶ崎1104	(048)798-0916
株光風園	337-0024	さいたま市見沼区片柳2-76-1	(048)796-5261
株小久保園	336-0962	さいたま市緑区下野田442	(048)878-2341
株坂本造園	337-0026	さいたま市見沼区染谷1346	(048)684-5489
(有)松月園	330-0071	さいたま市浦和区上木崎2-4-23	(048)831-9293
株春秋園	337-0026	さいたま市見沼区染谷1501	(048)683-5491
(有)大成造園	337-0051	さいたま市見沼区東大宮6-7-14	(048)683-7738
株東農園	336-0922	さいたま市緑区大牧1372	(048)873-7373
株保坂造園土木	330-0071	さいたま市浦和区上木崎7-13-21	(048)831-9285
株八雲造園	337-0026	さいたま市見沼区染谷1-211	(048)683-3112
株柳沢ガーデン	337-0053	さいたま市見沼区大和田町2-1470	(048)686-0011
(有)山木園	337-0015	さいたま市見沼区蓮沼127	(048)684-9273
株緑栄	336-0972	さいたま市緑区中野田1105-3	(048)878-1805
株大川緑地開発	347-0006	加須市上三俣1911	(048)68-5088
株大川根造園	349-1152	加須市弥兵衛202	(048)72-5536
株栗原造園	349-1156	加須市細間1118	(048)72-3849
株つかさグリーン建設	347-0102	加須市日出安433-1	(048)73-1329
(有)アーバン緑化	344-0102	春日部市西宝珠花258-1	(048)748-1664
株石原造園土木	344-0132	春日部市神間653	(048)748-0825
株榎本緑化センター	344-0041	春日部市増富622-2	(048)754-0744
東武環境サービス(有)	344-0006	春日部市八丁目213-1	(048)754-3306
株緑商	344-0059	春日部市西八木崎2-9-34	(048)753-3060
株金子造園	348-0043	羽生市桑崎806-1	(048)561-2649
株関造園土木	346-0022	久喜市下早見570-3	(048)23-5840
株高山造園	346-0023	久喜市太田袋848	(048)21-3370
株菊池造園土木	349-0115	蓮田市蓮田3-17	(048)768-3431
株北島ソリューション	349-0122	蓮田市上2-5-4	(048)768-0271
株中山庭園	349-0102	蓮田市江ヶ崎1952	(048)768-2026
株小川造園建設	350-1101	川越市の場926	(049)232-2311
株渋谷造園土木	350-0011	川越市久下戸189	(049)235-2504
株田島造園	350-0853	川越市城下町38-6	(049)223-0789
並木造園(株)	350-0016	川越市木野目1590-1	(049)235-2012
株松本造園	350-0806	川越市天沼新田233	(049)232-9127
株山岸造園	350-0011	川越市久下戸4482	(049)235-1829

会社名	〒	住所	TEL
(株)榎本造園	359-0011	所沢市南永井1032-2	(04)2944-3057
(株)植清園	359-0001	所沢市下富1014	(04)2942-0702
(株)田中造園	359-1167	所沢市林1-177	(04)2948-9393
土方造園(株)	359-0024	所沢市下安松779	(04)2944-2332
株マルナカ	359-1164	所沢市三ヶ島5-1256-2	(04)2948-1716
雨間造園土木(株)	357-0023	飯能市岩沢648	(042)972-7001
(有)金子庭園	358-0026	入間市小谷田2-1	(04)2962-3620
(株)小倉造園	351-0031	朝霞市宮戸4-1-36	(048)471-4433
(株)有山造園	351-0111	和光市下新倉4-14-12	(048)461-7421
株新倉造園土木	351-0115	和光市新倉2-3-31	(048)464-3021
中川造園土木(株)	352-0004	新座市大和田4-18-6	(048)479-5909
株植政造園	356-0051	ふじみ野市亀久保4-12-44	(049)261-1615
西山都市開発(株)	356-0051	ふじみ野市亀久保4-7-33	(049)261-1140
ウィズグリーン(株)	354-0045	入間郡三芳町上富513	(049)258-6145
(株)大門造園	354-0045	入間郡三芳町上富1764-6	(049)259-1200
(株)藍造園	360-0816	熊谷市石原142-3	(048)523-4119
(株)久保造園土木	360-0023	熊谷市佐谷田608	(048)523-2243
(有)栗原植物園	360-0005	熊谷市今井1082	(048)522-2698
(株)森緑園	360-0801	熊谷市中奈良345-3	(048)521-5214
(有)小林造園	361-0001	行田市北河原1273	(048)557-0731
三島造園(有)	361-0016	行田市藤原町2-11-10	(048)556-6653
有隣興業(株)	368-0024	秩父市上宮地町22-25	(0494)22-0210
(株)児玉造園土木	367-0225	本庄市児玉町飯倉228-1	(0495)72-0385
(株)清香園	367-0026	本庄市朝日町3-22-4	(0495)22-3414
朝日緑化土木(株)	355-0072	東松山市石橋1632	(0493)23-7311
国土緑工(株)	355-0076	東松山市下唐子1429-25	(0493)22-1476
(株)松柳園	355-0002	東松山市東平812	(0493)24-1131
株鈴木造園	355-0035	東松山市古凍1118-6	(0493)24-0033
アート緑化土木(株)	355-0063	東松山市元宿1-5-3	(0493)34-3203
小岩造園土木(株)	355-0018	東松山市松山町1-7-6	(0493)22-4455
吉村造園(株)	365-0058	鴻巣市北中野92-6	(048)596-5155
浅見緑地建設(株)	369-1105	深谷市本田4360	(048)583-4991
(株)新井緑地建設	366-0815	深谷市礪引123-1	(048)573-2221
齊藤造園(有)	366-0801	深谷市上野台3248-6	(048)571-6745
(株)篠原造園	366-0815	深谷市礪引41-1	(048)571-3850
株武井農場	366-0814	深谷市大谷578	(048)572-1815
トップグリーン(株)	366-0006	深谷市血洗島406-1	(048)587-2730
株日本グリーン企画	366-0811	深谷市人見479-4	(048)572-8441
株花園グリーンサービス	369-1242	深谷市北根517	(048)584-4051
(株)美昌園	369-1241	深谷市武蔵野3378	(048)584-4451
(株)松葉園	366-0814	深谷市大谷2910-5	(048)573-2157
(株)中村植産造園	363-0027	桶川市川田谷5190-1	(048)787-0147
(株)矢口造園	364-0003	北本市古市場2-265	(048)591-4593
森林公園観光(株)	355-0803	比企郡滑川町福田2914-1	(0493)56-2584
(有)山口造園	350-0162	比企郡川島町正直729	(049)297-1346
北荒川緑地(株)	355-0105	比企郡吉見町上砂318	(0493)54-4711
(株)高橋造園	368-0101	秩父郡小鹿町下小鹿野27	(0494)75-0537
(株)田嶋造園土木	368-0101	秩父郡小鹿町下小鹿野135	(0494)75-0531
(有)山伍造園土木	369-1203	大里郡寄居町寄居849-4	(048)581-0898

賛助会員 (13社)			
株アイテコーポレーション	338-0014	さいたま市中央区上峰1-15-4	(048)852-1103
(株)アスク加須営業所	347-0042	加須市志多見1903-10	(048)62-7011
(株)グリム	336-0963	さいたま市緑区大門南方74-3	(048)878-4040
(一財)経済調査会	105-0004	東京都港区新橋6-17-15	(03)5777-8211
コマツ埼玉(株)	364-0002	北本市宮内6-1	(048)591-3112
(株)サイニチ	354-0043	入間郡三芳町竹間沢通西125-1	(049)257-6777
株新和潤機	344-0063	春日部市緑町3-1-47	(048)737-7070
大國神緑陽造園(株)	333-0832	川口市大字神戸雀田112	(048)286-8511
日都産業株北関東営業所	331-0812	さいたま市北区宮原町3-306-1	(048)661-6600
野崎興業(株)	362-0806	北足立郡伊奈町小室志久4408	(048)723-1043
株PEO建機教習センタ	340-0004	草加市弁天町5-33-25	(048)931-0121
(有)平野屋竹材店	338-0013	さいたま市中央区鈴谷2-1239-3	(048)855-6936
株八潮埼玉支店	362-0023	上尾市原市中3-7-2	(048)720-7777

## 発行

(一社)埼玉県造園業協会 広報委員会  
(一社)日本造園建設業協会 埼玉県支部

さいたま市南区鹿手袋4丁目1番7号

TEL 048-864-6921 E-mail: info@saizoukyo.or.jp  
FAX 048-861-9641 http://www.saizoukyo.or.jp